



尾久八幡

令和4年度11月号
令和4年11月1日発行
荒川区立尾久八幡中学校
校長 近江 貞之

当たり前の学校生活を取り戻す

校長 近江 貞之

10月22日、本年度は予定した日時に合唱コンクールを含む学芸発表会を実施することができ、安心しました。それというのも、区内中学校10校の内、2校は合唱コンクールの実施を見送り、2校は保護者の参観無しという状況での実施だったからです。

3年ぶりとなる合唱コンクール。保護者の皆様には、3階ギャラリーからの参観や1家庭1名の入場、学年ごとの入れ替えなどの制限を行わせていただくこととなり、大変ご不便をお掛けいたしました。本来、学校行事などでは、モデルとなる上級生の姿があり、下級生たちはそれを見て、「次は自分たちが」と目標を決め、意識を高めていきます。しかし、今年度の合唱コンクールでは、それが全くありませんでした。全校生徒が初めてで、上級生である3年生も目標とする姿が無い中で戸惑いながら頑張っていました。ですから、今年度は新たな合唱コンクールのスタートとして、マスクをしての合唱や座席の間隔をあけるなどの対策をする中で、全校生徒がアリーナに会しての合唱コンクールを経験する必要がありました。

教職員においても、以前の合唱コンクールを含む学芸発表会を経験したことがあるのは27名中7名。手探りの状況で試行錯誤しながら進めました。そのため、準備や配慮の至らなかった点が多々あったことと思います。保護者の方のアンケートからは、肯定的なご意見も多数いただきましたが、改善に対するご意見もいただきました。より充実した学芸発表会が実施できるよう参考にさせていただきます。アンケートのご協力、誠にありがとうございました。

「観客の質が舞台の質である」と言われることがあります。発表を鑑賞する生徒の態度は立派でした。もちろん、保護者の皆様をご覧のとおり、生徒たちの発表の質は高かったと評価しています。

さて、開会のあいさつでは、「本校は『学芸発表会』で『学習発表会』ではありません。学芸とは、学問と芸術という意味で、本校は普通の授業の発表でなく、質的にはもう一段上のものを目指しています。しかし、芸術の域に達するのは難しいことなので、作品や演目を見て、努力してきたことや工夫してきたこと、うれしいことや悩んだことなどにも思いをはせてほしい。」と話しました。

また、閉会のあいさつでは、「学芸発表会の経験を日常の学校生活に落とし込んで生かしてほしい」と話しました。学芸発表会の経験をいかに汎用的に活用するかで、学校生活が改善され、成果が得られると考えます。これは運動会の時にも申し上げたことですが、3年生にとっては、より目の前の進路の実現のため、学芸発表会の取組の経験や反省を生かすことができると思います。

そして、学校は今、大きな行事の忙しさから、落ち着いた日常に戻りました。10月31日(月)からは本校の特色である「教科教室型」が再開しました。そして、いよいよ11月7日(月)からは「ノーチャイム」での学校生活が始まります。

「教科教室型」は、理科室や音楽室のようにその教科の教室で学習することで教科に対する関心・意欲などモチベーションを高め、それを学習成果に結びつけることを目的とします。また、ノーチャイムの導入のため、生徒会が中心となり、約1年間、試行錯誤を繰り返してきました。チャイムで行動するのではなく、時計を見て主体的に行動することを目指しています。「教科教室型」と「ノーチャイム」で、一段質を向上させた学校生活を目指してまいります。

2学期は学校にとっては生徒が大きく成長する時期です。16日からは期末考査が始まります。生徒のみならず、落ちついた環境の中でしっかり学習に励みましょう。

最後に、今年の冬は、コロナウイルスとインフルエンザの同時流行が懸念されています。充実した学校生活を送るために、学級閉鎖等にならないように感染対策を進めてまいりますので、ご家庭においても、感染予防に留意するようにご指導ください。

八幡中生の活躍

《第40回 尾久地区「中学生の主張」発表会》

1年生代表 渡邊 雛子さん 「有限の時の中でどう生きるか」

2年生代表 横溝 朔 さん 「いのち」とは何か



《吹奏楽部》

2022(第28回)日本管楽合奏コンテスト 『優秀賞』

《ソフトテニス部》

荒川区中学校ソフトテニス秋季新人大会

女子個人 伊藤 美結・佐藤 遥 組 第3位

女子団体 第3位

《バドミントン部》

荒川区中学校バドミントン秋季大会

男子団体 第2位 女子団体 第2位

男子シングルス 第2位 吉田 陽音

女子シングルス 第2位 軽木 塔子

《陸上》

第75回東京都中学校支部対抗陸上競技選手権大会

1年生男子 4×100m リレー 出場

11月行事予定

日	曜	行事等	給食	日	曜	行事等	給食
1	火	中央委員会	○	16	水	期末考査(1日目)	×
2	水	都サッカー大会(6組) 三者面談(3年)	6×	17	木	期末考査(2日目)	×
3	木	文化の日	×	18	金	期末考査(3日目) 面接練習(3年)	○
4	金	避難訓練 三者面談(3年)	○	21	月	全校朝礼 面接練習(3年) 領域別テスト(3年)	○
7	月	全校朝礼 安全指導 三者面談(3年)	○	22	火	面接練習(3年)	○
8	火	三者面談(3年)	○	23	水	勤労感謝の日	×
9	水	荒教研	○	24	木	開校記念日	×
10	木	三者面談(3年)	○	25	金		○
11	金		○	27	日	都中学校英語スピーキングテスト	×
12	土	授業公開日 道徳授業地区公開講座	×	28	月	学年朝礼 職場実習始(6組)	○
14	月	全校朝礼 面接練習(3年)	○	29	火	遠足(6組)	6×
15	火	脊柱側弯検診(1年)	○	30	水		○

6組発表

6組合唱・合奏
 混声合唱『unlimited』
 合奏『Permission to Dance』



令和4年度 学芸発表会

《スローガン》
Power of Smile
 -笑顔で最後まで-
 《舞台発表の部より》



3年生発表

第3学年合唱コンクール
 課題曲『春に』
 3組 自由曲『友 ~旅立ちの時~』
 4組 自由曲『ヒカリ』
 1組 自由曲『信じる』
 2組 自由曲『証』

《シンボルマーク》



有志合唱 『翼をください』『道』



中学生の主張



・『有限の時の中でどう生きるか』・『「いのち」とは何か』

英語科発表 ENGLISH



- ・ The Letter (1年生)
- ・ Strawberries (2年生)
- ・ The Joys of Communication (3年生)

被災地 訪問報告



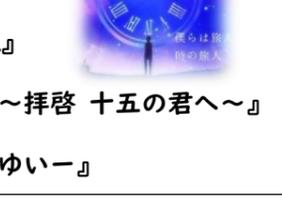
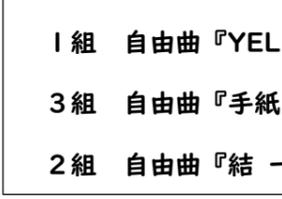
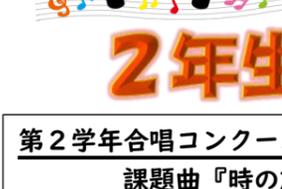
1年生発表

第1学年合唱コンクール
 課題曲『Let's search for Tomorrow』
 1組 自由曲『HEIWAの鐘』
 3組 自由曲『カリブ夢の旅』
 4組 自由曲『My Own Road -僕が創る明日-』
 2組 自由曲『怪獣のパラード』



2年生発表

第2学年合唱コンクール
 課題曲『時の旅人』
 1組 自由曲『YELL』
 3組 自由曲『手紙 ~拝啓 十五の君へ~』
 2組 自由曲『結 -ゆい-』



演劇部



吹奏楽部



- ・『メトセラII -打楽器群と吹奏楽部のために-』
- ・『アラジン・メドレー』
- ・『J-BEST'21』
- ・『Sing, Sing, Sing』